

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年12月01日

計画の名称	粟島開発総合センター複合化計画												
計画の期間	令和08年度～令和09年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	三豊市												
計画の目標	<p>島の玄関口である粟島港の目の前に立地し、三豊市の出張所かつ地域防災計画における避難施設である粟島開発総合センターであるが、昭和58年度に建築された施設であるため老朽化が進行している。</p> <p>また、トイレをはじめとするセンター内の設備も建築当時より更新されていないため、高齢化が進行する島民が利用しづらい施設となっている。</p> <p>社会資本総合交付金により粟島開発総合センターの長寿命化に関する改修工事を行なうとともに、島内に分散して所在する粟島汽船待合所を同センターに集約することで、利便性の高い安心安全な定住基盤施設を再構築し、かつ、島内外の交流促進による地域活性化につなげることを本事業の目標とする。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	73	A	73	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和8年度		令和9年度
1	<p>（粟島開発総合センター長寿命化） 令和8年度時点では粟島開発総合センターは指定緊急避難場所兼指定避難所であるが、長寿命化改修によりこれを防災活動拠点に格上げする。</p> <p>（粟島開発総合センター長寿命化） 長寿命化改修による防災活動拠点の構築</p>	0施設/島	0施設/島	1施設/島
2	<p>（粟島汽船待合所集約化） 瀬戸内国際芸術祭期間を除く通常期間における粟島汽船の利用者数を+5%する。</p> <p>（粟島汽船待合所集約化） 快適性及び利便性の向上による粟島汽船の利用者数増加</p>	42814人/年	0人/年	45000人/年

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

重点計画（別紙）

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	R08		
												R08	R09	R10	R11	R12				要望国費（千円）		
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
広域活性化事業	A11-001	定住誘引	離島	三豊市	直接	三豊市	—	—	粟島開発総合センター複合化事業（粟島汽船待合所集約化）	待合スペース、専用出入口、トイレ、空調等の整備等	三豊市粟島	■	■					31		策定済	600	
	A11-002	定住基盤	離島	三豊市	直接	三豊市	—	—	粟島開発総合センター複合化事業（センター長寿命化）	老朽箇所の全面改修や多目的トイレの整備等	三豊市粟島	■	■						42		策定済	800
											小計							73				
											合計								73			